
異世界奴隷兵日記

積木崩し

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

異世界奴隷兵日記

【Nコード】

N0954BA

【作者名】

積木崩し

【あらすじ】

平凡な高校生である主人公が、ある日異世界に迷い込み、そこで行われている戦争に参加させられるお話。

第一話（前書き）

どうも始めまして、積木崩しと申します。

この作品が処女作となります。

気をつけるつもりですが、作者の実力不足により、誤字脱字や文法ミス、わかりにくい文章などが発生すると思われれます。どうかご了承くださいm(_____)m

第一話

自分が何者かと聞かれたら、しがない高校生だと答える。

部活には入らず、放課後はもっぱら遊ぶかバイト。赤点をとらない程度に勉強し、成績はずっと真ん中。クラスでは孤立するわけでもなく、中心にもなれない。

自分は、良くも悪くも『特別』じゃない。

そんな感じで、自分自身のことを認識し始めていた高校二年のとき『それ』は起こった。

ある日、目が覚めると見知らぬ森にいた。

……テンプレだ。ああ、物の見事にテンプレだとも。アニメや小説などでは、お決まりのパターンだ。

しかし、お決まりと言っても、それはフィクションであってリアルではない。

フィクションであるから、お決まりだのテンプレだの言えるのであって、リアルに体験したらそんな気楽には考えれない。

何しろ気がついたら全く知らない場所にいるのだ。これで気楽な人はそうそういないだろう。

いたとしても、それは不測の事態に対応する訓練を受けた人間か肝が据わった人間、又はただの馬鹿かのいずれかだろう。

そのいずれにも当てはまらない、平凡な高校生である俺は途方に暮れるしかない。

何しろ周りを見渡す限り、木、木、木、木、木で埋め尽くされている。

解るのは、空が晴れていること、広葉樹の森にいたことぐらいしかない。

「…ははっ」

気がついたら口から笑い声が漏れていた。どうやら、人間は本当に困ったら笑うしかないらしい。

俺はその場に座り込んでしまった。

30分ほどその場にいただろうか。

徐々にだが最初のショックも抜けてきたのか、ポジティブな考えが浮かんできた。

そもそも、見知らぬ場所とはいえ、ここは日本なのだ。森さえ抜ければ人くらいいるだろう。

そう考え、俺は歩き始めた。

第一話（後書き）

読んでいただき、ありがとうございます。

更新は、週一を目指しています。

感想、ご意見お待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0954ba/>

異世界奴隷兵日記

2012年1月2日03時53分発行